

業 種	海運(内航)
取組分野	安全重点施策の確実な実施等
テーマ	安全重点施策の策定と見直しの取組み
取組の狙い	月単位で安全重点実施項目を設定しながら、その確実な実施を図る
具体的内容	<p>田瀏海運(株)は、安全重点施策に関する取組みとして、十数年来、以下の取組みを継続して実施しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 安全重点施策として「年間目標」及び「年間実施項目」(年間目標の達成に向けた具体的実施事項)を定め、各運航船舶(社船、傭船を問わず。以下同じ。)に対し周知するとともに、さらに、「月間安全重点実施項目」を設け、当該項目を明記した「カレンダー方式ポスター」を各運航船舶に対し配布・周知しています。 「月間安全重点実施項目」については、取組み結果等が、各運航船舶より、月毎に、船主を経由して田瀏海運に対して報告されます。 2. 安全専従員(千葉、東京、大阪、新居浜、徳山の各港に常駐。)等が、各運航船舶訪船時にも「月間安全重点実施項目」に対する取組み結果及び反省点を聴取・確認し、月毎に、本社でそれらの訪船結果を取りまとめています。 3. 毎月開催される「安全会議」(社長、安全統括管理者をはじめとする役員及び安全担当者等で構成。)で上記「2」の結果が報告され、必要があれば是正措置を講じています。 4. 上記結果等を踏まえて、翌年度の安全重点施策を策定しています。 5. さらに、KPI(Key Performance Indicator/重要業績達成指標)を利用して、自社船の「年間目標」の達成度を把握しています。
取組の効果	月間安全重点実施項目に対する取組み結果をもとにレビューを実施することで、船主および乗組員の安全意識が向上するとともに、年間目標の達成に向けて、乗組員が積極的に安全活動を実施している。
事業者名	田瀏海運(株)

平成
22
年

3月

田渕海運・安全重点施策 月間安全重点実施項目

消火・救命設備・ 油防除資材の点検整備 (春の全国火災予防運動)

★消火・救命設備の点検整備と取扱い方法の周知徹底

①上記の取組み結果又は反省点(具体的に記載のこと)	②左記の結果・反省点等に対する本船の対応・処置
---------------------------	-------------------------

●交通艇、ファイヤーワイヤーの点検整備

①上記の取組み結果又は反省点(具体的に記載のこと)	②左記の結果・反省点等に対する本船の対応・処置
---------------------------	-------------------------

●油防除資材の点検整備

①上記の取組み結果又は反省点(具体的に記載のこと)	②左記の結果・反省点等に対する本船の対応・処置
---------------------------	-------------------------

●油濁防止緊急措置手引書、有害液体汚染防止 緊急措置手引書等必要書籍の点検整備

①上記の取組み結果又は反省点(具体的に記載のこと)	②左記の結果・反省点等に対する本船の対応・処置
手引書置場：(油濁)	(有害液体)

●防災資機材保有記録表の作成掲示

①上記の取組み結果又は反省点(具体的に記載のこと)	②左記の結果・反省点等に対する本船の対応・処置
記録表作成日：	掲示場所：

★は最重点実施項目を示す

船名 _____ 記入者名(船舶) _____ (船主)

③本船での「消火・救命設備・油防除資材の点検整備」に対する総合取組み結果や今後の取組み：
④結果・反省点に対する船主対応と指示(船主記入)：

(注)月末に本船にて「①」「②」「③」を記入し、船主宛て送付する。船主も「④」を必ず記入のうえ田渕海運(大阪)へ送付する。(FAX可)

田渕海運処置： _____

今月の行事 3/1~7 全国火災予防運動 ・ 車両・船舶火災予防運動 3/15~21 ころの健康づくり週間

1月 仏滅
2火 大安
3水 ひな祭り 赤口 耳の日
4木 先勝
5金 友引
6土 先負
7日 消防記念日 仏滅
8月 大安
9火 ありがとうの日 赤口
10水 砂織の日 先勝
11木 友引
12金 先負
13土 仏滅
14日 ホワイトデー 大安
15月 靴の記念日 赤口

16火 友引
17水 先負
18木 仏滅
19金 大安
20土 赤口
21日 春分の日 先勝
22月 振替休日 友引 国連水の日
23火 世界気象デー 先負
24水 世界結核デー 仏滅
25木 電気記念日 大安
26金 赤口
27土 先勝
28日 友引
29月 先負
30火 仏滅
31水 大安

田渕海運安全輸送協議会